



帝京大学小学校だより

帝京大学小学校

未来の子どもに期待して、今の教育を進める

帝京大学小学校 校長 石井 卓之

NHKスペシャルで『AI×専門家による「6つの未来」』という番組が放映されました。AIに過去20年間の出生率や賃金、労働時間などのビッグデータを入力した結果、それぞれの分岐点までの私たちの行動と選択でたどり着く30年後の未来は約2万通りあると示されました。分類すると大きくは6種類あり、各専門家がAIの予測を踏まえて幸福度、技術革新、働き方、少子化、国の政策などについて議論していました。数々の課題はありますが、未来を大きく変えるためには、今の子どもたちの力が不可欠です。明るく輝く未来に向けて、帝京大学小学校の子どもたちにやりがいをもって活躍できる意欲と課題解決力を育てたいと、決意を新たにしました。

番組の中でも少子化の問題が語られていましたが、キャリアパスポートデーで協力をいただいているポプラ社の執行役員の方から妊活・不妊治療に取り組んでいるfamioneの子どもや保護者対象の「こども性教育」のオンラインセミナーを紹介していただきました。そこで、famioneという会社の企業理念やセミナーの内容を知るために、オンラインで社長とお話をしました。セミナーは既に、多数の自治体で実施されていること、内容は学習指導要領を踏まえていることがよく分かり、本校の実態に合っていると考えました。また、例年夏に実施していたセミナーを、今回の能登半島地震の避難所での生理用品の不足対応を踏まえて、急遽実施することにしたという背景も知ることができました。今週中に、チラシを各ご家庭に配布いたします。内容を見て、よろしければQRコードからお申込みください(この学校だよりにも添付しておきます)。プログラムは3つに分かれており、2月18日(日)10:00~10:30は新1年生から新3年生、13:00~13:50は新4年生から新6年生、16:00~17:00は保護者向けとなっています。各プログラム、定員50名となっています。

私は、日本の性教育はまだ課題があると考えています。そんな話の中からfamioneと本校で来年度、一緒に教材を開発してみようという話になりました。養護教諭の松田が産休から復帰したところで、帝京大学小学校の子どもにカスタマイズした教材が作成できたらと考えています。



オンラインセミナー

職員室の窓

国語科では、個々の見方や考え方を尊重することを前提に授業を行います。自分の意見とのずれを感じ、認め、考え、楽しむことを通して言葉の世界を味わっていくために、語彙力と論理的思考力の育成を中心に授業をしています。これらの力は、読むことや聞くことなどインプットする力と書くことや話すことなどアウトプットする力と深く繋がっています。また、iPadを活用した学習を通して、画面の先にいる相手を意識した言葉選びを考える時間も丁寧に設定しています。言葉を通して世界を見て、深く考え、思いを正しく伝えられるように指導を続けていきます。



《教諭 嵐 右京》



社会科は、「当たり前」を学ぶ教科だと思っています。学習対象となる人々が工夫や努力をして私たちの生活を支えている、そんな当たり前なことを学習していきます。ただ、そんな「当たり前」の中には、子ども達がこれから生きていく上で大切な事がたくさん含まれていると思うのです。困難を解決するために先人たちがしてきた工夫や努力、苦心、願い、努力してきた姿を学ぶということは、これからの社会を生きる子ども達にとって大切な道しるべになっていきます。授業を通して、子ども達一人ひとりが「自分」をつくりあげてほしいです。

《教諭 村越 一宏》